

一生ものの、姿勢をつくる。

東女体大ヘッドライン

March
2020

Vol. 29

2019年度も東女体大生が大活躍!!

さまざまな国際大会で東女体大生が日本代表として活躍しました。その輝かしい成績をご紹介します。



女子円盤投げ齋藤真希さん、 アジア陸上選手権で6位入賞! 日本インカレで優勝!

4月21日～24日にカタール・ドーハで開催された「第23回アジア陸上選手権大会」に体育学部1年の齋藤真希さんが女子円盤投げに出場しました。52m87を記録し、見事6位入賞を果たしました。

また、9月12日～15日には岐阜県で開催された「天皇賜盃 第88回日本学生陸上競技対校選手権大会」で見事優勝。

齋藤さんにとって飛躍の1年でした。「初出場の日本インカレで優勝できたのはとても嬉しかったです。自分ひとりの力では優勝できなかったと思いますし、たくさんの人に支えられたからこそその結果だと思います。今後もどの大会でもベストを出せるようにがんばります」と感謝の言葉を述べていました。



TOPIC 02 SOFT TENNIS

第16回世界ソフトテニス選手権大会で 林田リコさん、島津佳那さん大活躍! 国別対抗戦は金メダルを獲得

10月25日～11月1日に、中国・台州で行われた「第16回世界ソフトテニス選手権大会」に日本代表として体育学部2年の林田リコさんと島津佳那さんが出場。シングルス、ダブルス、国別対抗戦に挑みました。

シングルスでは林田さんが3位となり、今大会シングルスで、日本人唯一のメダル獲得。ダブルスでは、林田リコさんと島津佳那さんがペアで挑み、順調に勝ち進み決勝へ進出しましたが、あと1本が遠く、惜しくも銀メダル。国別対抗戦では、林田さんはダブルス、島津さんはシングルスとダブルスに出場。トーナメントで中国、韓国を破り見事金メダルを獲得しました!

「大会続きで、疲労がたまっていたのですが、日本の皆さんの期待に応えたくてがんばりました」と林田さん。島津さんは「初めての日本代表で優勝できて幸せです。でも、もっと強くなりたいと思いました」と強い気持ちを語ってくれました。



田崎里花子さん、石橋幸貴さん サーブル団体戦では第3位

10月23日～28日に、タイ・バンコクで「U-23アジア選手権大会」が開催されました。今大会は、国内ランキングを基準に4名が選ばれ、体育学部4年の田崎里花子さんと同学部1年の石橋幸貴さんが出場しました。個人戦ではそれぞれ悔いの残る順位となってしまいましたが、サーブル団体戦では第3位という見事な成績を収めました。

普段の練習から、身体の動きを動画で撮影し細かい修正をしたり、相手の研究を怠らないことなどが結果となって実を結びました。

世界で活躍する東女体大生

2019年度も多くの東女体大生が世界で活躍しました。ここでは国際大会で活躍した選手の紹介をします。

ハンドボール

榊 真菜さん(大2)
第15回女子ジュニアアジア選手権大会
2位



ソフトテニス

吉田 滯奈さん(大1)
第1回アジアジュニアソフトテニス選手権大会
国別対抗 優勝
ダブルス 優勝
シングルス ベスト4

片野 理音さん(大2)
第1回アジア大学ソフトテニス選手権大会
国別対抗 優勝
ダブルス 2位
シングルス ベスト16



水球

有馬 優美さん(大4)
第18回世界水泳選手権大会
13位

和多田 飛鳥さん(大3)
野田 茉波さん(大2)
FINA水球世界ジュニア選手権2019
11位



ソフトボール

比護 奈保子さん(大4)
古谷 祐花さん(大4)
石野 江里佳さん(大3)
2019年度全日本大学女子選抜チーム
第8回東アジアカップ
優勝



フェンシング

小林 かなえさん(大4)
2019年フェンシングワールドカップ
フランス大会 個人 55位 / 212人
2019年フェンシングワールドカップ
アメリカ大会 個人 58位 / 184人 (ほか)

谷山 鈴々花さん(大2)
2019年フェンシング世界ジュニア・カデ選手権大会
個人 34位 / 116人 団体 12位 / 25カ国

加藤 怜さん(大1)
2020年フェンシングジュニアワールドカップ
ハンガリー大会 サーブル 102位 / 138人

原田 渉未さん(大1)
2020年フェンシングジュニアワールドカップ
ハンガリー大会 サーブル 92位 / 138人

山内 今日香さん(大1)
2020年フェンシングジュニアワールドカップ
ハンガリー大会 サーブル 66位 / 138人

2020年フェンシングジュニアワールドカップ
ドイツ大会 サーブル 75位 / 140人



ラクロス

熱田 実莉さん(大3)
第9回APLUアジアパシフィック選手権大会
優勝 / 6カ国



テコンドー(プムセ)

梅原 麻奈さん(大4)
国際親善大会
1位



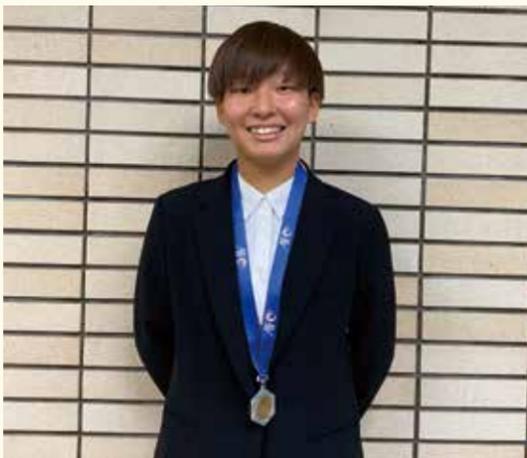
カヌー

大橋 玲奈さん(大3)
2019ICFカヌーマラソン世界選手権大会
C1 Short Race 11位
C1 12位
カヌーマラソンアジア選手権大会
C1 Short Race 3位
C1 3位

サッカー

菅野 奏音さん(大1)

日テレベレーザ所属
AFCU-19女子選手権タイ2019 優勝
大会最優秀選手賞(MVP)受賞



チアダンス

音間 美邦さん(大2)

2019World Cheerleading Championships
THE CHEER LEADING AND DANCE
WORLDS CHAMPIONSHIP
Team Cheer Freestyle Pom (PLANETS) 1位
Team Freestyle Pom (Team Japan) 1位

財津 風香さん(大3)

THE DANCE WORLDS 大会
Team Cheer Freestyle Pom
(SILVER WINGS) 2位

NAPOLI 2019

30TH SUMMER UNIVERSIADE

ユニバーシアード出場者紹介&結果報告

7月3日～7月14日にイタリア・ナポリで開催された「第30回ユニバーシアード競技大会」に、
本学から選手として在学生7名、卒業生1名、大会役員として卒業生1名、教員2名が派遣されました。

川崎 奈美枝さん	水球競技ヘッドコーチ	齋藤 真希さん	陸上競技
山崎 千夢さん	水球競技	小林 かなえさん	フェンシング
和多田 飛鳥さん	水球競技	梅原 麻奈さん	テコンドー
角田 楓佳さん	水球競技	長谷川 洋子教授	新体操競技審判員
野田 茉波さん	水球競技	佐々木 大志准教授	陸上競技コーチ

水球競技
6位

6位という悔しい結果になりましたが、とても良い経験ができました。また次のステップに向けてがんばります。

フェンシング
(サーブル)
団体8位 個人20位

目標は個人、団体ともにメダル獲得だったので、目標に届かずとても悔しい結果となりました。この結果を前向きに捉え、一つ一つの課題を消化し、次の大会での結果につなげたいと思います。

テコンドー
(プムセ)
11位

2回目の出場で良い緊張感で臨むことができたのですが、準決勝ではミスをしてしまい大幅な減点もあり11位で終わってしまいました。チーム最年長として、良い結果でスタートを切りたかったので、悔しい気持ちですが、たくさんの応援のおかげで大きな舞台に立つことができました。ありがとうございました。

STUDENTS' NOW

体育系・芸術系・文化系の
さまざまな分野で活躍する学生たちの
クラブ活動をご紹介します。



ライフセービング部

1月25日～1月26日に静岡県富士水泳場で開催された「第11回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会」に出場しました。

ラインスローで体育学部2年の内田華遠さん、山口慧梨奈さんが2位となりました。

ストリートダンス部

今年も国立市や立川市、昭島市の地域のお祭りでパフォーマンスをしたり、ダンスを教えたり、コンテストにも積極的に参加するなど、さまざまな活動してきました。それに加え今年も、くにたち市民総合体育館で行われた「東京五輪音頭-2020-」の動画撮影にも参加しました。

また、日頃からの地域ボランティア活動や防犯フェスティバルへの積極的な取り組みを評価していただき、今年も警視庁立川警察署長から感謝状をいただきました。



ダンス部

研究室をはじめ、OGや多くの方々のご協力により「第55回ダンス研究発表会」を無事終演しました。1部では、本学に伝わる伊澤エイ作品や基本運動集、2部では、さまざまな作品を披露しました。

8月には、神戸で行われた「第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル」の創作コンクール部門(大学の部)と参加発表部門に出場しました。

創作コンクール部門において、作品「『夜のカフェテラス』-V・ファン・ゴッホ-」で審査員賞を受賞！参加発表部門では1年生全員で「#「令和」キタ——！！」をはつらつと踊りました。

2019年度 クラブの主な競技成績

※()は学年、新体操競技の○数字は個人順位です。

クラブ	大会名	競技成績	
体操競技	第73回全日本体操個人総合選手権大会	個人 出場 小林花帆(3)	
	第52回東日本学生体操競技選手権大会	女子団体 6位	
	第73回全日本学生体操競技選手権大会	女子団体 8位	
バレーボール	2019年度春季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦	6人制 5位 スパイク賞 皆川莉乃(3)	
	赤城カップ	9人制 出場	
	全日本6・9人制バレーボールクラブカップ選手権大会 東京都予選会	9人制 2位 (予選通過)	
	水の都杯9人制女子バレーボール選抜優勝大会	9人制 ベスト8	
	第38回東日本大学バレーボール選手権大会	6人制 出場	
	全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会	9人制 ベスト16	
	全日本9人制バレーボール女子セカンドリーグ (V9チャンピオン)大阪大会	9人制 1位 最優秀選手賞 浅見純子(4)	
	全日本9人制バレーボール総合男女選手権大会 東京都予選会	9人制 優勝	
	2019年度秋季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦	6人制 8位	
	第48回東京都6・9人制バレーボール クラブカップトーナメント大会	9人制 2位	
	第10回所沢市長杯 全国社会人女子9人制フレッシュバレーボール大会	9人制 5位	
	第66回秋父宮妃賜杯 全日本バレーボール大学女子選手権大会	6人制 ベスト16	
全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会	9人制 出場 (決勝トーナメント進出) (10年連続出場)		
バスケットボール	第53回関東大学女子バスケットボール選手権大会	ベスト16	
	第9回関東大学女子バスケットボール新人戦	ベスト16	
	第69回関東大学女子バスケットボールリーグ戦	2部 Bブロック 2位 得点王 新井莉愛(4)	
陸上競技	第98回関東学生陸上競技対校選手権大会	フィールド部門 3位 女子1部 多項目優勝部門 6位 女子 円盤投 1位 齋藤真希(1) 4位 岡本光生(1) 砲丸投 5位 酒井梨々華(4) ハンマー投 4位 秋山尚子(4) 他 7位 松井美波(3) 出場	
		円盤投 3位 齋藤真希(1) 5位 岡本光生(1) 8位 酒井梨々華(4) 出場 200m、400m 出場 三段跳、砲丸投 出場 ハンマー投 出場 100mハードル 出場 棄権	
	2019日本学生陸上競技個人選手権大会	円盤投 2位 齋藤真希(1) 5位 岡本光生(1) 出場 酒井梨々華(4) 甲斐利枝(4)	
	第103回日本陸上競技選手権大会	円盤投 2位 齋藤真希(1) 5位 岡本光生(1) 出場 酒井梨々華(4) 甲斐利枝(4)	
	第88回日本学生陸上競技対校選手権大会	1部フィールド部門 7位 円盤投 1位 齋藤真希(1) 5位 酒井梨々華(4) 8位 岡本光生(1) 出場 200m、400m 出場 100mH 出場 4×400mR 出場 三段跳、砲丸投 出場 ハンマー投 出場 七種競技 出場	
		円盤投 1位 齋藤真希(1) 2位 岡本光生(1) 7位 出場 宮森優羽(1) 七種競技 2位 出場 中村雪乃(2) ハンマー投 3位 出場 山本蘭(2) 砲丸投 5位 葛野朱華(1) 7位 中村未華(1) やり投 8位 出場 玉城佑香(2)	
	第30回関東学生新人陸上競技選手権大会	100m、400m 出場 1500m 7位 矢治瑠璃奈(1) 3000m 6位 出場 篠原結衣(2) 100mH 5位 出場 二本松結衣(2) 400mH 6位 出場 諏佐みなみ(2) 4×100mR 6位 佐久田侑咲(2) 西田晴香(2) 4×400mR 4位 西田晴香(2) 成田萌(1) 7位 佐久田侑咲(2) 狐崎亜実(1) 上里唯奈(2) 諏佐みなみ(2) 走高跳、三段跳 出場	
	第25回関東大学女子駅伝対校選手権大会	19位 矢治瑠璃奈(1) 飯村莉菜(2) 篠原結衣(2) 鎌野歩美(1) 田村寧月(3) 守角彩絵(1)	
	第35回U20/第13回日本陸上競技選手権大会	円盤投 1位 齋藤真希(1) 7位 岡本光生(1) 出場 中村有紀(2) 庄司ゆき野(1) 宮森優羽(1) 走高跳 5位 山田るな(1)	
	第41回北九州陸上カーニバル	円盤投 2位 齋藤真希(1) 5位 酒井梨々華(4) 出場 甲斐利枝(4) 岡本光生(1)	
	ハンドボール	関東学生春季リーグ戦	(女子1部) 優勝 最優秀選手賞 初見実椰子(4) 優秀選手賞 鈴木梨美(4) 優秀新人賞 金城ありさ(2)
		関東学生管記念春季ミニミニカップ	Aチーム 優勝 優秀選手賞 大松澤彩夏(3) B・Cチーム 3位 特別賞 須田希世子(保2) 敢闘賞 嶋亜美(3) 植松花乃(1)
日本選手権東京都予選		1位 (東京都代表決定)	
関東学生秋季リーグ戦		(女子1部) 優勝 最優秀選手賞 初見実椰子(4) 優秀選手賞 鈴木梨美(4) 山口真季(4) 米澤綾美(4) 優秀新人賞 金城ありさ(2) 理事長賞 岡本遼(4) 功労賞 三浦志保里(4)	
日本選手権大会 関東ブロック大会		1位 (本選出場決定)	
全日本学生ハンドボール選手権大会		3位 優秀選手賞 初見実椰子(4)	
関東学生秋季管記念ミニミニカップ		Cチーム 優勝 優秀選手賞 谷口由衣(4) 特別賞 阿礼梨那(1) Aチーム 3位 敢闘賞 植松花乃(3) Bチーム 4位 敢闘賞 岡本遼(4)	
第71回日本ハンドボール選手権		(女子の部) ベスト16	
ソフトボール		第51回春季リーグ戦	2位
		全日本総合東京都予選	ベスト8
	全日本総合関東予選	出場	
	第34回東日本大学女子ソフトボール選手権大会	ベスト16	
	第54回全日本大学女子ソフトボール選手権大会	出場	
	第51回東京都ソフトボール連盟秋季リーグ戦	優勝 最優秀防壁率 MVP 佐々木さくら(3) 大川葉由(2)	
	第50回関東大学ソフトボール選手権大会	優勝	

クラブ	大会名	競技成績
新体操競技	第30回ユニバーシアード競技大会日本代表選考会	団体総合 3位 ①団体ボール5、③団体フープ3クラブ2 個人総合 7位 松坂玲奈(1)、⑨フープ、⑩ボール、 ⑥クラブ、⑧リボン
		個人総合 11位 亀井理恵子(3)、⑫フープ、 ⑪ボール、②クラブ、⑤リボン
	第52回東日本学生新体操選手権大会	団体総合 3位 ③団体ボール5、①団体フープ3クラブ2 個人総合 3位 松坂玲奈(1) 個人総合 12位 亀井理恵子(3)
		種目別 松坂玲奈(1)、⑤フープ、③ボール、 ③クラブ、①リボン 亀井理恵子(3)、⑨フープ、 ⑧ボール、⑤リボン 柴田伶(3)、⑩フープ、④リボン 鈴木萌悠(1)、⑮ボール、⑥クラブ、 ⑯リボン
第71回全日本学生新体操選手権大会	団体総合 3位 ③団体ボール5、③団体フープ3クラブ2 個人総合 5位 松坂玲奈(1) 種目別 ①フープ、 ⑥ボール、⑤クラブ、⑤リボン	
	個人総合 12位 亀井理恵子(3) 種目別 ⑥フープ、 ⑪ボール、⑨クラブ、⑤リボン	
第72回全日本新体操選手権大会	団体総合 6位 ⑤団体ボール5、⑦団体フープ3クラブ2 個人総合 11位 亀井理恵子(3) 個人総合 13位 松坂玲奈(1) 個人総合 19位 星綾音(3) 種目別 リボン 6位 松坂玲奈(1) 種目別 ボール 2位 松坂玲奈(1)	
	団体競技 1位 Aチーム 2位 Bチーム 個人総合 1位 松坂玲奈(1) 種目別 ①フープ、 ①ボール、①クラブ、①リボン 3位 木部真由莉(1) 種目別 ④フープ、 ②ボール、⑤クラブ、③リボン 6位 鈴木萌悠(1) 種目別 ⑦フープ、 ⑥ボール、⑧クラブ、③リボン	
第16回東日本学生新体操交流大会	団体競技 1位 Aチーム 3位 Bチーム 種目別フープ 3位 磯橋加(2) 5位 田中杏佳(2) 7位 小針なち(2) 種目別ボール 3位 細野碧唯(2) 4位 田中杏佳(2) 種目別クラブ 6位 磯橋加(2) 7位 澤越仁菜(2) 種目別リボン 出場	
	団体総合 4位 カヤック総合 5位 カナディアン総合 3位	
カヌー	関東学生カヌースプリント選手権大会	総合 1位 カヤック 2位 カナディアン 1位
	全日本学生カヌースプリント選手権大会	総合 4位 カヤック総合 5位 カナディアン総合 3位
卓球	関東学生卓球新人選手権大会	ダブルス 出場 シングルス 出場
	春季関東学生卓球リーグ戦	(2部) 6位
	第89回・全日本大学総合卓球選手権大会 関東地区予選会	団体の部 出場 (予選通過)
	関東学生卓球選手権大会	個人 出場
ソフトテニス	第89回全日本大学総合卓球選手権大会	団体 出場
	第13回関東学生チームカップ	団体 出場
	秋季関東学生卓球リーグ戦	女子団体(2部) 6位
	第64回全日本女子選抜ソフトテニス大会	ダブルス 優勝 林田リコ(2)(他大学生とペア) ダブルス ベスト8 小林愛美(1)(他大学生とペア)
	第16回世界選手権大会日本代表予選会	ダブルス 優勝 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア
	関東学生ソフトテニス春季リーグ戦 女子1部	優勝
	第26回関東学生ソフトテニスシングルス選手権大会	シングルス 優勝 林田リコ(2) シングルス 3位 島津佳那(2)
	第70回関東学生ソフトテニス選手権大会	ダブルス 3位 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア ダブルス ベスト8 高崎秋穂(4)・小松芹奈(2)ペア
	第26回全日本シングルスソフトテニス選手権大会	シングルス 優勝 林田リコ(2)
	第39回全日本大学ソフトテニス王座決定戦	大学対抗 2位
	第69回東日本大学対抗ソフトテニス競技大会	大学対抗 優勝
	東日本学生ソフトテニス選手権大会	シングルス 優勝 林田リコ(2) シングルス 2位 片野理音(2) シングルス 3位 島津佳那(2) シングルス ベスト8 高井紀衣(4)・古屋沙也加(2) ダブルス 優勝 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア ダブルス 3位 高崎秋穂(4)・小松芹奈(2)ペア ダブルス ベスト8 小林愛美(1)・吉田澤奈(1)ペア
第73回全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会	大学対抗 優勝	
第74回全日本学生ソフトテニス選手権大会	ダブルス 優勝 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア ダブルス 3位 古屋沙也加(2)・山本英里(2)ペア ダブルス 3位 小林愛美(1)・吉田澤奈(1)ペア	
第61回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会	シングルス 優勝 林田リコ(2) シングルス 2位 高井紀衣(4) シングルス ベスト4 島津佳那(2) シングルス ベスト8 小松芹奈(2)・古屋沙也加(2)	
JOCジュニアオリンピックカップ大会	ダブルス 優勝 吉田澤奈(1)・高井紀衣(2)ペア シングルス ベスト4 小松芹奈(2)	
第74回天皇賜杯・皇后賜杯 全日本選手権大会	ダブルス 優勝 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア ダブルス ベスト4 小林愛美(1)・吉田澤奈(1)ペア	
関東学生ソフトテニス秋季リーグ戦 女子1部	2位	
関東大学対抗ソフトテニス競技大会	Aチーム 優勝 B・Dチーム ベスト8 C・Eチーム ベスト16	
第53回総理大臣杯 全日本学生選抜ソフトテニスインドア選手権大会	ダブルス 優勝 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア ダブルス 2位 小林愛美(1)・吉田澤奈(1)ペア ダブルス 3位 山本英里(2)・古屋沙也加(2)ペア	
第56回関東学生選抜ソフトテニスインドア大会	ダブルス 優勝 林田リコ(2)・島津佳那(2)ペア ダブルス 3位 高崎秋穂(4)・小松芹奈(2)ペア ダブルス 3位 山本英里(2)・古屋沙也加(2)ペア ダブルス ベスト8 小林愛美(1)・吉田澤奈(1)ペア	

クラブ	大会名	競技成績
水泳	第92回関東学生選手権水泳競技大会 (2部)	400mメドレーリレー 4位 吉田花穂(1)、平野杏香(4)、千葉美捺穂(3)、青木杏奈(3)
		400mフリーリレー 5位 青木杏奈(3)、原瞳子(2)、吉田花穂(1)、千葉美捺穂(3)
		200mフリーリレー 5位 原瞳子(2)、吉田花穂(1)、青木杏奈(3)、千葉美捺穂(3)
		50m自由形 出場
		400m自由形 8位 田邊綺音(3)
		800m自由形 7位 田邊綺音(3)
		100m青泳ぎ 5位 吉田花穂(1)
		200m青泳ぎ 5位 吉田花穂(1)
		100m平泳ぎ 6位・9位 平野杏香(4)、原瞳子(2)
		200m平泳ぎ 5位 平野杏香(4)
100mバタフライ 6・10位 青木杏奈(3)、千葉美捺穂(3)		
200m個人メドレー 出場		
第95回日本学生選手権水泳競技大会	50m自由形 出場 千葉美捺穂(3)	
バドミントン	関東大学バドミントン春季リーグ戦	(2部) 3位
	関東学生バドミントン選手権大会	女子ダブルス ベスト16 櫻井蓮美(2)、高松一奈(2)
	第7回全日本学生バドミントンミックス選手権大会	ミックスダブルス 出場
	第62回東日本学生バドミントン選手権大会	女子団体 出場
	第70回全日本学生バドミントン選手権大会	女子ダブルス 出場 (団体戦は台風の影響により中止)
	第9回全日本教育系学生バドミントン選手権大会	シングルス ベスト8 加藤礼彩(2) ダブルス ベスト8 加藤礼彩(2)、大貴真里奈(2)
フェンシング	第72回関東学生フェンシング リーグ戦	サーブル(1部) 2位 フルレー(2部) 2位 エペ(2部) 4位
	全日本学生王座決定戦	女子サーブル 優勝
	第8回東かがわ市長杯フェンシング大会 チャレンジカップ	女子サーブル 3位 山内今日香(1)(2019年ジュニア・カデ・エペ・サーブル国際大会派遣決定) 5位 原田渉未(1)(2019年ジュニア・カデ・エペ・サーブル国際大会派遣決定)
	第9回全国サーブルチャレンジカップ北海道大会	ジュニアサーブル 2位 石橋幸貴(1) 4位 加藤裕(1) 7位 菊地花帆(1)
	関東学生フェンシング新人戦大会	サーブル 1位 山内今日香(1) 4位 原田渉未(1) 6位 伊藤奈朋(1) フルレー 出場
	2019年秋杯ジュニアフェンシング選手権大会	女子サーブル 3位 山内今日香(1) 9位 石橋幸貴(1) 女子フルレー 出場
	全日本フェンシング選手権大会(個人戦)	サーブル 7位 小林かなえ(4) エペ 出場
	関東学生フェンシング選手権大会	団体 フルレー 8位 エペ 13位 サーブル 4位 個人 フルレー 出場 エペ 出場 サーブル 2位 小林かなえ(4) サーブル 3位 谷山鈴々花(2) サーブル 出場
	全日本学生フェンシング選手権大会	団体 サーブル 優勝 田崎里花子(4)、小林かなえ(4)、谷山鈴々花(2)、田崎愛(2) フルレー 12位 個人 サーブル 優勝 谷山鈴々花(2) 10位 小林かなえ(4) フルレー 出場 エペ 出場
	第72回 全日本フェンシング選手権大会(団体戦)	女子サーブル 2位 田崎里花子(4)、小林かなえ(4)、谷山鈴々花(2)、田崎愛(2)
第27回 JOC ジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会兼2020年世界ジュニア・カデ・フェンシング選手権大会 選考会	サーブル 4位 山内今日香(1) 8位 石橋幸貴(1) 出場 9位 加藤裕(1) 10位 小山ゆい(1) 42位 原田渉未(1) 83位 伊藤奈朋(1) フルレー 出場 青藤菜乃花(1)、矢野優笑(1)	
硬式庭球	関東学生テニストーナメント大会	シングルス 出場 ダブルス 出場
	関東学生テニス選手権大会	シングルス 出場 ダブルス 出場
	関東大学テニスリーグ(3部)	団体戦 5位 3部5位-4部1位の入替戦 →3部残留決定
	関東大学対抗テニス選手権大会	団体戦 2位
剣道	関東女子学生剣道選手権大会	個人 出場
	関東女子学生剣道優勝大会	団体 出場
	関東女子学生剣道新人戦大会	団体 ベスト32
トランポリン	第52回東日本学生トランポリン競技選手権大会	個人競技Cクラス 6位 大村美優香(2)
	第54回全日本学生トランポリン競技選手権大会	個人競技Cクラス 7位・出場 大村美優香(2)
フィギュアスケート	第47回関東学生フィギュアスケート選手権	女子団体第2部 7位 女子6級クラス 3位 伊藤結晶(1) 女子5級クラス 5位 南方未来(3) 女子4級クラス 5位 熊坂菜々子(3)
	第13回東日本学生フィギュアスケート選手権大会	女子6級クラス 11位 浅沼恭佳(1) 出場 伊藤結晶(1) 女子5級クラス 8位 南方未来(3) 女子4級クラス 出場 熊坂菜々子(3)
	第92回日本学生氷上競技選手権大会	女子5級クラス 11位 南方未来(3) 女子6級クラス 11位 浅沼恭佳(1)
サッカー	第39回 東京都女子サッカーリーグ戦(1部)	1部リーグ 7位 優秀選手 本多美穂(4)
	第39回 東京都女子サッカーリーグ戦(3部)	3部リーグ 5位 優秀選手 堀田麻未(4)
	Liga Student 2019 関東	2部リーグ(Aブロック) 3位 優秀選手 荒木ともみ(4)
	全日本女子サッカー選手権大会 東京都予選	一般ラウンド ベスト4
	第33回 関東大学女子サッカーリーグ戦	3部 3位 優秀GK ベストイレブン 鈴木美久(3) ベストイレブン 荒木ともみ(4) ベストイレブン 西勝流奈(4)
ラクロス	あすなろカップ	出場
	スーパーカップ	ベスト8
	関東学生ラクロスリーグ戦	2部 出場
	サマーステージ	新人戦 出場

クラブ	大会名	競技成績
野球	全日本大学女子野球選手権大会	新川文化ホール賞 伊藤純名(4) 3位 シキノハイテック賞 小泉はな(3) たてもん賞 五十嵐葉月(4)
	関東六大学女子野球連盟秋季リーグ戦	Aチーム 2位 敢闘賞 高木すず(1) Bチーム 6位 敢闘賞 植竹優希(2)
アイスホッケー	第12回上越市長杯アイスホッケー大会	5位
	第8回軽井沢レディースアイスホッケー大会	8位
	第7回日本学生女子アイスホッケー大会	3位
水球	関東学生リーグ	優勝 得点王 有馬優美(4) センターボール賞
	日本選手権関東予選	優勝
	日本学生選手権水泳競技大会水球競技大会	2位
	日本選手権水泳競技大会水球競技 最終予選会	2位 本選出場決定(第2シード)
	日本選手権水泳競技大会水球競技	3位
トライアスロン	2019日本学生スプリングトライアスロン選手権大会	団体女子 2位
		個人 4位 熊谷碩子(4) 5位 加藤裕実(4) 6位 田中吉実(2)
	2019関東学生トライアスロン選手権大会	団体女子 2位
		個人 9位 熊谷碩子(4) 出場 加藤裕実(4)、田中吉実(2)
	2019日本学生トライアスロン選手権観音寺大会	個人 13位 熊谷碩子(4) 25位 加藤裕実(4)
第25回日本トライアスロン選手権	女子 出場 熊谷碩子(4)	
柔道	東京都女子柔道体重別選手権大会	出場
	2019年度 東京学生柔道優勝大会 女子三人制	出場 (全日本優勝大会出場権獲得)
	2019年度 全日本学生柔道優勝大会	女子3人制 岩永ふくみ(3)、高橋純奈(3)、 2位 富田杏樹(3)、桑原多加(2)、 梅風花(2)、赤石萌夏(1)
	東京都ジュニア柔道体重別選手権大会	78kg級 2位 岩永ふくみ(3)
	東京学生柔道体重別選手権大会	出場
	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	78kg級 ベスト8 岩永ふくみ(3)
湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会	78kg級 3位 岩永ふくみ(3)	
合気道	第57回全日本合気道演武大会	総合演武 出場 4人
	第59回全国学生合気道演武大会	総合演武 出場 12人 稽古録成 出場 2人
アクアダイビング	第26回全日本スポーツダイビング室内選手権大会	50mフリッパー 2位 野崎優月(1) 50mフリッパー 3位 原つし(1) 100mフリッパー 2位 青柳千洋(2)
		50mフリッパー 2位 野崎優月(1) 50mフリッパー 3位 原つし(1) 100mフリッパー 2位 青柳千洋(2)
チアリーディング	USA Japan チアリーディング&ダンス学生選手権大会 2019	チアリーディング 1位 学生選手権大会 大学編成 Show Cheerleading部門
		2位 学生新人大会 大学編成 Show Cheerleading部門
	ソングリーディング 1位 学生新人大会 大学編成 オープン部門	
	ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2019 関東予選大会	ソングリーディング 2位 Pom部門 大学生Small編成 (決勝大会出場決定)
	ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2019 決勝大会	ソングリーディング 2位 Pom部門 大学生Small編成
USA Regionals 2020 千葉大会	チアリーディング 1位 大学編成 Show Cheerleading部門 (全国選手権大会出場権獲得)	
ストリートダンス	USA Japan チアリーディング & ダンス学生選手権大会 2019	大学編成 1位 オープン部門
ダンス	第32回全日本高校・大学ダンスフェスティバル	大学の部 審査員賞 創作コンクール部門
	アーティストック・ムーブメント・イン・トヤマ2019	出場 創作コンクール部門
	第34回ヨコハマ・コンペティション	モダンシニア部門 48位 橋本真穂(3)
	第38回あきた全国舞踊祭	群舞部門 12位 原綾香(4)、大平萌奈(3)、 橋本真穂(3)、木村はな(1)、 小林由愛(1)
ワールドダンスコンペティション in ニイガタ	創作舞踊部 出場 グループ部門	
ライフセービング	第32回全日本プール競技選手権大会	100mラインスロー 7位
	第34回全日本学生ライフセービング選手権大会	1km×3ビーチリレー 5位 ビーチリレー 6位 オーシャンウーマンリレー 6位 ボートリレー 7位
		(個人) ビーチスプリント 6位 真部夏(4) ビーチフラッグス 7位 平本依吹(4)
陸上競技	第2回中京大学士曜競技会	チーム総合 6位
	第16回日本聴覚障害者陸上競技選手権大会	メドレーリレー 6位 赤坂杏子(3)、野原茉莉(2)、 内田華遠(2)、園部葉月(1)
		走り幅跳 2位 上森日南子(1) (第9回アジア太 100m 4位 平洋らう者競技会日本代表内定)
	第11回全日本学生ライフセービング・プール競技選手権大会	マネキンリレー 7位 井口彩紀(4)、岸千都(4)、 内田華遠(2)、山口慧梨奈(2)
ラインスロー 2位 内田華遠(2)、山口慧梨奈(2)		
空手	第44回関東地区空手道選手権大会	個人戦 組手 出場 安藤都音(1) 一般女子
	第11回日本空手道連盟選手権大会	一般女子 初級軽量 出場 森屋桃子(2)

TWCPE

注目のゼミ

大石千歳ゼミ

教育心理学研究室

東女体大にはさまざまなゼミが存在します。今回は教育心理学・発達心理学の観点から学びにアプローチをしている大石ゼミをご紹介します。



大石 千歳
教授

大学体育学部教授・短期大学児童教育学科教授。東京学芸大学教育学部卒業。学士(教養)。筑波大学心理学研究科博士課程修了。修士(心理学)、博士(心理学)。専門分野は教育心理学、発達心理学



心理学を通して、自分の悩みや疑問を解き明かそう。

学生の興味関心をベースにし、心理学の見地から考察する。

本ゼミでは、スポーツや子育てにおける体罰、児童虐待などの問題、子どもの育ちや発達、教育と様々な社会問題の関連性や、女性の生き方やジェンダー問題への深い理解など、学生の興味関心や必要性に応じた幅広いテーマを扱っています。

体育大という枠組みに収まることなく、スポーツ・教育・一般教養の三本の柱を軸とし、学生が体育教師として必要な知識を心理学の見地から指導しています。

「教えてもらう」はもう終わり。自分で調べ、体系化する力を育む。

本ゼミでは学生の興味関心を尊重しているため、学生が取り組むレポートの内容も非常にバラエティに富んでいます。メンタルトレーニングを調べる学生や対人関係、学校教育、子どもにやる気を出させるための

動機づけについてなど、多種多様なテーマが挙げられます。

学生たちは大学図書館の検索システムを用いて必要な情報を自力で探します。手に入れるべき情報にたどり着くことも重要な勉強だと考えるからです。

十人十色で、お互いを高め合う。

3・4年生はそれぞれ12名程度ですが、非常に和気あいあいとしており、ソフトボール、ソフトテニス、柔道、カヌー、バレーボール、陸上競技など、多種多様なスポーツをしている学生が、各学年ごとに分かれて学んでいます。

皆コミュニケーション能力が高く、打たれ強いですね。積極的で気が利く場面も多く、挨拶もしっかりと行うので、スポーツを通して豊かな人間性が育てられているなど感じます。

教職や子どもの心理、スポーツそのものに関心があ

るなど、学生はそれぞれの考えを持っています。そのような個性あふれるゼミだからこそ、自分の意見が自由に言い合える雰囲気を重視し、学びを高め合えるような意識を持つことを大切にしています。

心理学を通じて、あなたの興味関心を解き明かしていきましょう！

大学進学の際期にある若者は自分のアイデンティティや生き方に興味を持つため、心理学は若者にとって必要とされている学問だと思います。心理学を通じて「自分のことがわかるようになった」、「自分の問題が解決した」と思ってもらいたいですね。

本学学生の「スポーツをずっと続けてきた」という実績は素晴らしいことです。本学で学んだことを生かして、自分に自信を持ち、社会に貢献できる人として頑張ってもらいたいです。

ゼミ生によるゼミ紹介

大石先生は一人ひとりのことを親身になって考えてくれるやさしい先生です。そしていつもおしゃれ。服に合わせたネックレスのコーディネートがとても素敵なんです。
佐々木 さくらさん(3年)

みんな仲良く、和気あいあい。だけどやるときはやる。お互いに意見を出しながら学び合える雰囲気です。
小高 海穂さん(3年)

心理学に興味があったので、スポーツに限らず研究ができる大石ゼミを選びました。ゼミ生がさまざまなテーマを扱っているので、ゼミ発表の場ではいつも新しい発見があります。
高尾 和奏さん(3年)

ピザやお菓子、タピオカなどをみんなで分担して買いに行き、先生も交えておこなった新年会は楽しかったです。先生はきっと私たちのパワーに圧倒されていたはず…
石塚 沙理奈さん(3年)

ソフトテニスをやっていることから、将来は体育の教員を目指していることから、心理やメンタルについて学びたいと思って大石ゼミに入りました。みんな仲が良いので、楽しく心理学を学んでいます。
青木 彩伽さん(3年)

就職
支援

東女体大が就職に強いワケ

就職に強い本学。専門性の高さや「素直で明るい」「礼儀正しい」「忍耐力がある」といった人間力が企業や社会から高く評価されています。2019年4月に開設した「教職ラーニングステーション」はマンツーマン対応がしやすくなり、今まで以上にきめ細やかな支援を行っています。

キャリア支援センター

一般企業、体育施設、公務員希望者を全面的にバックアップ

お話をうかがった方



キャリアカウンセラー
八木 一美さん

「自分でキャリアを選び、作っていく意識」をサポートします。

就職活動では、自分の達成したい目標に向けてどのようなビジョンを描き、それに向かってどのようにアプローチしていくのかが問われます。そのためには、業界・企業研究をすることが大切です。後悔のない職業選択をするためにも、企業のWebサイトだけを見て応募しようとせず、さまざまな角度から情報収集することを望みます。

また、自分一人で就職試験対策をしようとすると、主観的になりがちです。私たち職員は応募書類の添削時や面接指導をする際は、企業側からの視点を持ってアドバイスすることを心がけています。

スポーツを通して人の痛みが分かり、思いやりのある人へ。これが東女体大生の魅力です。

東女体大生は良い意味で負けず嫌い。それゆえに目標に向かっての努力は惜しみません。スポーツをチームで行う経験などを通して、チームワークを重視し、粘り強い、そして周りの人を思いやる気持ちや人を助ける姿勢が自然と身についています。そして、そのような人材はどの企業でも求められるため、人事の方の目を引くのだと思います。

キャリアカウンセリング(予約制)

月～金(12:00～17:00)
1回:1時間程度

保護者の
みなさまへ

価値観の多様化や人口減少、高齢化といった社会の変化、グローバル化など、各産業の取り巻く市場環境の変化は著しく、そのスピードは加速しています。保護者の方には、ぜひこの状況をご理解いただいて、お客様への声かけをお願いいたします。

キャリアセンターのカウンセリングでは、自分の個性の素晴らしさを知るサポートをしています。自信がなかった学生が、支援をしているうちに自らの良いところに気付き、変わっていくものです。ぜひ、卒業年次前にご相談にいらっしゃるよう、お客様にお伝えください。

内定者
Voice

体育学部体育学科4年
星 みのりさん RIZAP株式会社 内定

部活を通しての自分の体験が、就職活動を進める軸になりました。

もともと介護職の求人を見ていたのですが、ソフトボールをやっていたこともあり、スポーツに携わる仕事にも興味を持っていました。プレイヤーとして周りとの実力差に悩んでいた時期に、身体を鍛える方法を学び、身体づくりをサポートすることもスポーツへの貢献になると思うようになりました。

そこから「身体づくりのサポート」を軸に就職活動を始め、複数のスポーツジムから内定をいただきました。その中で、純粋な身体づくりや筋力アップのサポートをしたいと考え、ライザップを選びました。

これからは大学での経験も生かし、トレーナーとして多くの人の身体づくりを支援していきたいです。

教職センター

教員志望者、保育士志望者の心強い味方



教員採用試験に挑む学生を手厚くサポートします。

2019年4月に、学生の教員採用試験等に向けた学習スペースとして「教職ラーニングステーション」が開設されました。「教師になりたい」という気持ちを持っていても、どうやって勉強していいかわからないという学生は多くいます。当施設は、そうした学生の相談や自学自習のサポート、必要な資料の提供を手厚く行っています。

以前は教員採用試験対策の教材として読み物形式の冊子を作っていたのですが、忙しい学生はなかなか時間が取れず、あまり効果的に動きませんでした。そのため今年はワークシートを作成し、忙しい間でも選択問題を練習できるようにするなどの工夫を凝らしています。

個別対応を重視し、どんな疑問にも素早く対応できる環境を整えています。

4月から7月の前期は当該年度に受験をする予定の

学生向けに、出題されそうな部分を講座形式で解説・確認テストを実施し、自信をつけさせることを念頭に置いて指導をしています。後期は、次年度以降に受験を予定している学生向けに、受験への意識を高めるための講座を実施しています。

教職ラーニングステーションの開設により、学生とのマンツーマン対応がより行いやすくなりました。学生のそばに職員が常駐し、常に学生の質問に対応できるような体制を整えています。学生も勉強する場所と時間の確保が容易になったので、空き時間を利用し、集中して勉強に励んでいます。

同じ教職の道を志す仲間とともに勉強を進められるのも当施設の大きな魅力となっています。

在学生・卒業生問わず、頑張る学生を応援します。

本学の教職ラーニングステーションは在学生だけでなく、すでに本学を卒業した方のフォローも行っています。当施設に直接相談に訪れる方もいれば、仕事やその他の事情でなかなか来られない方もいますが、論文等の対策であればメールなどでの添削・アドバイスも行っています。卒業生にとって、一人で試験対策を行うのは非常に大変ですが、自身の母校と、しかも馴染みのある職員と繋がることで安心が得られるのではないかと思います。

内定者
Voice

体育学部体育学科4年
竹鼻 美里さん 霞ヶ浦高等学校 内定

「後悔しない道を」という先生方のアドバイスを胸に教職への道を選びました。

部活の指導がしたくて、教職の道を志望しました。それが末永先生のゼミで日本各地の学校をまわり、子どもたちへ向けて模擬授業やフィールドワークをするうちに「楽しい体育の授業をしたい!」という思いへと変わっていきました。

教職の勉強は教職ラーニングステーションを活用し、わからないことがあれば何でも質問をしました。面接や小論文対策にもアドバイスをいただき、教職アドバイザーの先生方には大変お世話になりました。

採用試験は公立4県と私立9校を受験しました。「できることはすべてやる」をモットーに、周りの雰囲気にならぬよう勉強をしました。

チャンスを自分から積極的に掴みにいく気持ちと最後まであきらめないこと。これが大切だと思いました。

TWCPE'S Topics

2020年度オープンキャンパス実施日程

Open Campus 2020

全日10:00～15:00 (受付9:30～) [予約不要]

2020年 5/31日

2020年 9/13日

2020年 6/21日

2020年 11/8日

2020年 7/19日

2021年 3/14日

大学、短大紹介DVD上映／大学、短大概要等説明／
クラブ学生のパフォーマンス／キャンパスツアー／寮見学／
学生との交流／クラブ見学／個別相談 など

※特別講演や体験授業、クラブ体験などがある開催日もあります。
詳しくは本学Webサイトでご確認ください。



オープンキャンパスは東女体大の
雰囲気味わえる絶好の機会です。
ふだんなかなか見る機会のない寮
の見学もできますので、保護者の
方も誘ってぜひ来てください！



秋山先生、佐藤先生が東京2020 オリンピック聖火リレーランナーに

本学の秋山エリカ先生(ロサンゼルス五輪・ソウル五輪連続出場)と佐藤理恵先生(アテネ五輪銅メダル、北京五輪金メダル)が聖火リレーランナーとして選ばれました。

秋山先生は7月13日(月)に立川市を、佐藤先生は7月14日(火)に国立市を走ります。

詳しくは各市役所のホームページをご覧ください。



佐藤理恵先生

秋山エリカ先生

高等教育の修学支援新制度の 対象校として認定

東京女子体育大学並びに東京女子体育短期大学は2020年4月から開始される「高等教育の修学支援新制度」の対象校として、文部科学省から認定されました。これは授業料等の減免と給付型奨学金の支給に関する制度で、在学学生も対象となります。制度内容については学生課にお問い合わせください。

教職ラーニングステーションが本格始動

教員を目標に頑張っている学生の支援のひとつとして2019年4月に開設した「教職ラーニングステーション」は、多くの学生に活用されています。

その結果、昨年を上回る現役学生が2020年度の教員採用試験に合格しました。教職ラーニングステーションが有効的に活用されている成果が表れたかたちとなりました。



社会で活躍する卒業生



古渡(馬場園) 美奈さん

神田女学園中学校高等学校
保健体育科 中学ソフトボール部顧問/教諭

令和元年度 第41回全国中学校ソフトボール大会で33年ぶりに2回目の優勝を果たした神田女学園中学校ソフトボール部。その監督を務めるのが本学卒業生の古渡(馬場園)美奈さんです。古渡さんに在学中のことや、卒業後から現在のことまでをうかがいました。

3児の母として子育てと両立しながら、神田女学園中学校高等学校の保健体育科の教諭と中学ソフトボール部の監督をしています。

大学卒業後は、2年間、レオパレス21の女子ソフトボールの実業団でプレーしていましたが、先生になりたいという思いが強く、26歳で引退しました。コーチングできる場所を探していたところに、縁あって当学園の監督となりました。

生徒を褒めて伸ばしていくスタイルで監督をしています。できないことを指摘し、モチベーションを下げず忍耐や我慢を身につけさせることは違うと感じ、チームに寄り添いながら、できたことは「いいね!」と褒めて、共に喜びを分かち合っています。

大学時代はソフトボール部で、インカレで5連覇した時代です。充実した環境で全国から集まった仲間たちと切磋琢磨しました。おかげで、実業団に行けるほどの技量が身につきましたし、今でも大学時代の経験が活かしていると感じることがたくさんあります。

生徒の進路を見守る立場になって伝えたいことは、大学での4年間のあとを見据えて、卒業後どうなりたいかをイメージした上で大学生活を送ってほしいということです。私が大学生の時は、ソフトボール部の伝統やプレッシャーを感じて、毎日毎日必死でした。でも、たとえ試合に負けたとしても人生が終わるわけではありません。目の前の勝敗だけに目を向けるのではなく、未来の自分ためにも有意義な大学生活を過ごしてほしいです。

後援会からの お知らせ

学園では、令和2年度入学式を4月3日(金)午前10時から行います。当日は新生の保護者の方々も大勢お見えになりますので、新会員も加えて、入学式終了後同じ会場で後援会総会を開催いたします。多くの会員(保護者)の皆様のご出席をお待ちしております。

後援会入会式/後援会総会

日時: 令和2年4月3日(金)午前11時から
場所: 藤村総合教育センター

【議事】

- ・令和元年度 事業・決算報告
- ・令和元年度 監査報告
- ・令和2年度 役員選出
- ・令和2年度 事業・予算(案)